電 力 情 報 NO.7

平成24年5月25日 東 北 電 カ ㈱

仙台太陽光発電所の営業運転開始について

当社2地点目のメガソーラー発電所となる仙台太陽光発電所(宮城県七ヶ浜町、出力2,000kW)が、本日、営業運転を開始いたしました。

当社は、地球環境問題への対応を重要な経営課題の一つとして位置づけ、低炭素社会実現に向けた取り組みの一環として、当社管内の複数地点において、2020年度までに合計10,000kW程度のメガソーラー発電所を建設することとしております。

仙台太陽光発電所は、こうした取り組みのもと、平成23年2月に経済産業省に対し電気事業法に基づく工事計画の届出を行い、仙台火力発電所の構内に建設しておりました。その後、東日本大震災による津波被害により工事が中断いたしましたが、昨年8月に工事を再開し、本日営業運転開始となったものです。

仙台太陽光発電所は、年間約210万kWh(一般家庭約600世帯分の年間使用電力量に相当)を発電するとともに、CO2排出量を年間約1,000トン低減(一般家庭約200世帯分の年間排出量に相当)することができます。

なお、仙台太陽光発電所の概要は別紙のとおりです。

以上